

令和4年7月1日

保護者様

三木市立吉川小学校
校長 長谷川 珠里

吉川小学校 新たなスタートを迎えて（14）

盛夏の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。

連日、気温が高い日が続いています。感染症対策とともに熱中症対策を講じながら学びを継続していきたいと思っております。

引き続き、東吉川小学校と吉川小学校の統合初年度ですので、学校での様子や保護者をお願いしたい事等をお伝えする方法として、本文書をお渡ししています。お読みいただく時間を作っていただき、ご確認をお願いします。

なお、本校のホームページにも同様のものをUPしていますので、過去の文書も確認いただけます。必要に応じてご利用ください。

☆学校HP（ホームページ）アドレス <http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/>

☆検索窓に「吉川小学校」を入力して検索ください。

1 新型コロナウイルス感染症対策と学びの継続

（1）オープンスクール 授業参観について

6月24日（金）にオープンスクールを実施しました。保護者の皆様には時差来校にご理解・ご協力をいただきありがとうございました。早く来ていただいた保護者には長い時間お待ちいただいたと思っております。今後はお待ちいただく場所を体育館などにする等の対応を考えたいと思っております。



多くの保護者等に来校いただき、学校の様子や子ども達の学びの様子を参観ただけの事はたいへんうれしく思います。その中で以下の点について、ご留意いただきたいと思います。

- 校舎の構造上、遮音が難しい場所が多くあります。加えて、感染症対策のため窓等は開けておりますので、保護者の話し声が授業中の子ども達によく聞こえます。授業参観中は私語を控えて参観ください。
- 授業参観中の写真撮影、動画撮影についてはお控えいただくようお願いいたします。参観ができなかった家族に学校の様子を知らせたい場合があると思いますが、その際にも授業の妨げにならないようにご理解・ご協力をお願いします。なお、撮影した写真や動画をSNS等へ投稿する事は禁止しています。

2 熱中症対策について

気温が高い日が続いており、熱中症対策を講じています。具体的には、お昼休みの外遊びを中止し室内遊びをしたり、ミストシャワーを活用したりしています。



加えて、PTAに購入いただいているお茶を活用して、水分補給の補助としてしています。自宅から持ってきたお茶が無くなった場合の対応としてしています。月に1人2本分を用意していただいているので、使用しなかった場合は月末に持ち帰らせています。

この件について、以下のような意見も届いていますのでご紹介します。

- PTA用の麦茶は1人何本と決めているわけではないので、一応1人2本とかになっているようですが、気にせず使用できるように伝えてください。一定の量を超えるとお金を払うシステムになっているだけなので……。子どもが不安になるような発言は控えてください。「〇〇さんは2本使い切っている。」など、気にしないで使えるように声かけをするのと、なるべく家庭からも水分を多めに持たせるように声かけしてください。なるべく多くも、小さい子には重いと思うので、そのためにPTAのお茶を活用して欲しいので声かけをお願いします。

学校からは以下のようなお返事をしています。



子どもたちの健康を考慮したご意見ありがとうございます。

PTA からのお茶についてですが、今年度から三木市が徴収金は現金を扱わないという方針となったため、3本目以降の現金徴収についてはPTA 役員会では提案しておりません。6月のお茶配付状況では、2本飲み切った児童は5人なので、予備等の準備については次回のPTAの会にて相談していきたいと思ひます。

なお、2本飲み切ってしまった児童のお茶が足りなくなった場合は、職員の親睦会で準備しているお茶等での対応をしています。「もう少し多めに持って来るようにしてくださいね。」の意味で2本目を渡したときに声をかけていることをご理解ください。今後も暑い日が続くと予想されますので、引き続き多めの水分のご準備と、熱中症対策のご協力を呼び掛けていきたいと思ひます。

職員には、子どもたちの水分残量を気にかけるようにし、少ないようならすぐに補給できるように連絡してまいります。ご意見ありがとうございました。

本日、PTA運営委員会が開催予定ですので、PTA役員にもこのご意見等についてお伝えし、対応案について検討します。

3 保護者説明会を終えて

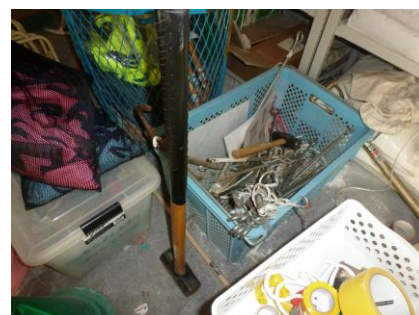
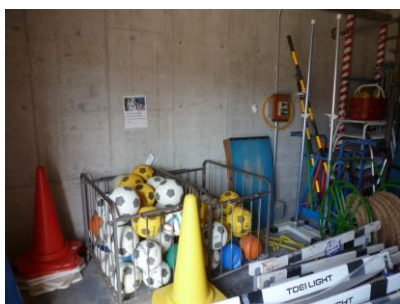
オープンスクールの授業参観後に保護者説明会を行いました。多くの保護者にご参加いただきありがとうございました。その中で、ご意見がありました以下について、事実確認等を行いましたのでお知らせします。

(1) 体育倉庫の管理について

- ① 通常の鍵の開け閉め：体育委員が業間休みに鍵を開けて、お昼休みの終了時に施錠する。体育倉庫にあるボール等で自由に遊べる事としているため。
- ② オープンスクール当日の施錠等について：当日は朝から強風が吹いていたため、体育担当がテントの追い杭をし、朝から空けていた。お昼休み終了時まで開錠されていた。

③ 体育倉庫内の保管状況

【6月27日（月）朝7:50頃】体育倉庫



【6月27日（月）朝9:30頃】 体育倉庫



④ 今後の保管方法の変更

体育倉庫の施錠・開錠については通常通りとします。業間休みから昼休みまでは空いているので、休み時間はボール遊び等ができます。杭やハンマー等については、別の倉庫に入れて施錠する。

（2）学校教職員の発言について

「何をしていますか」という声かけは校務員ではなく、学校安全指導員の発言でした。オープンスクールでもあり、不審者対応のため同様の声かけは業務としています。駐車後は授業参観のために校舎に向かう動線ではなく体育倉庫方面に向かい、倉庫周りを行き来していたのでお声かけをしています。

しかしながら、大きな声で「何をしていますか」と声をかけられた事に保護者は驚かれたと思います。

事前に、倉庫の確認や砂場の確認をする旨の意向を確認する等、保護者との連携を図っていれば、学校安全指導員にもその旨伝え対応ができたと思っています。

（3）すべての器具について施錠のみでは限界があるので、指導を徹底します。

例えば、図工で使用する彫刻刀等については、指導方法の徹底が必要です。現在行っている倉庫の管理と指導の徹底を行っていきませんが、加えて、安全管理面で課題があれば、その都度改善を図っていきたいと思います。

4 地区懇談会について

各地区でまとめていただいた意見等については記録に残し、今後の協議資料とします。地区委員の皆さんを中心に、限られた時間ではありますが、話し合いをしていただきました。なお、次年度のバスルート等については、年度末に地区懇談会を予定としている事を申し添えます。

